

議会質問

6月議会一般質問より抜粋

2013年6月17日



野志市長の政治観を問う

昨年12月議会で維新・公明等、市政与党の議員により強行された、議会における議員の発言回数制限が6ヶ月もかかりましたが、やつとのこと撤回されました。

この間、私が議会での反対討論をはじめ質疑や説明会で「議員の質問回数を年2回までに制限するのは、議会改革に逆行するだけではなく、市政2元代表制における、議員の執行部に対する監視権や質問権を奪うことになり、許されないと主張してきました。

やまがら新年号(1万6千部)をはじめ、ブログにも説明を載せ、松山市議会の議員レベルの現状を訴えてきた結果、私たちネットワーク市民の窓会派の提案に対し、自民・新風民主・共産の各会派が賛同してくれて、その後、議会基本条例作成という建前からも、市民の窓会派の提案に対し、自民・新風民主・共産の各会派が賛同してくれて、その後、再び毎回一般質問ができるようになりました。

徳儀いっぱいで残った松山市議会の良心に期待し、「これからも議会活性化に主体的に関わりたいと考

めます。」と話すなど、女性蔑視と人権侵害の暴言を繰り返していることについて、昨年末の衆議院選挙で維新の会として戦った仲間の発言をどのように捉えているか。

答弁 特定の政党の代表という立場で発言されたその内容について、私からコメントや論評することは、適切ではないと考えております。

質問 総務課長が、従軍慰安婦問題に絡み、戦争で戦う兵士たちの「休息」のため、「慰安婦制度が必要なのだと誰がわかる」との発言や、沖縄の米軍司令官に米軍兵士の管理に「もつと風俗業を活用してほしい」と話すなど、女性蔑視と人権侵害の暴言を繰り返していることについて、昨年末の衆議院選挙で維新の会として戦った仲間の発言をどのように捉えているか。

答弁 特定の政党の代表という立場で発言されたその内容について、私からコメントや論評することは、適切ではないと考えております。

質問 安婦の強制連行を示す証拠はない」とも発言し、元慰安婦の心と名譽を傷つけたことに対し、国連の拷問禁止委員会は「日本の政治家や地方の高官が、事実を否定し、被害者を傷つけている」と指摘し、日本政府に法的責任を認めるよう勧告しているが、この件に関する市長の歴史認識を問う。

答弁 国連の拷問禁止委員会の日本政府への勧告に対しましては、あくまでも、国が判断する事案であると考えています。

小中学校の男女共同参画社会実現を遅らせているものは何か

◆野志市長の政治観を問う
男女共同参画社会実現を遅らせているものは何か
(子ども議会における女子児童の訴えから)

・松山市城山公園及び公園内施設等に係る指定管理者指定の公募を競争原理を排除するかたちで、伊予鉄道(株)のみに決めたことについて

答弁 松山市男女共同参画推進条例の第19条第2項「審議会等における女性登用率4割」規定は、活力ある地域社会を構築するため、市の政策や方針決定過程において女性の参画を拡大していくことを松山市が将来的に目指すべき重要課題として位置づけたものです。

答弁 松山市男女共同参画評価審査委員会の男女比も、昨年同様15対0である。審査委員の職業構成から見ても、条例違反は明らかではない。今までどんな努力をしてきたのか。今までに実現するのか、具体的な実現時期を問う。

質問 ③どちらにしても女性ゼロではないか。
答弁 今後におきましても、関係機関等から適任者を推薦していく中で、積極的に女性の登用に努めてまいりたいと考えています。

質問 ③どちらにしても女性ゼロではないか。
答弁 松山市の「女性登用計画」では、女性の登用のない審議会等の解消を重点課題としています。

答弁 松山市男女共同参画評価審査委員会の男女比も、昨年同様15対0である。審査委員の職業構成から見ても、条例違反は明らかではない。今までどんな努力をしてきたのか。今までに実現するのか、具体的な実現時期を問う。

答弁 今後におきましても、関係機関等から適任者を推薦していく中で、積極的に女性の登用に努めてまいりたいと考えています。

質問 ③どちらにしても女性ゼロではないか。
答弁 今後におきましても、関係機関等から適任者を推薦していく中で、積極的に女性の登用に努めてまいりたいと考えています。

質問 ④男女平等(ジェンダー・ギャップ)指数ランクインで日本はベスト10位にも入っていないのが現状

質問 男女平等(ジェンダー・ギャップ)指数ランクインで日本はベスト10位にも入っていないのが現状である。これは世界各国の男女格差を指數化し、各国の順位を付けているものであり、上位ほど男女格差が少ないと示している。

質問 ④男女平等(ジェンダー・ギャップ)指数ランクインで日本はベスト10位にも入っていないのが現状である。これは世界各国の男女格差を指數化し、各国の順位を付けているものであり、上位ほど男女格差が少ないと示している。

小中学校の男女共同参画トイレ解消について
◆小中学校の男女共同参画社会実現を遅らせているものは何か

答弁 時代の流れとして、思春期をむかえる児童・生徒への配慮を求める声がある中で、本市は、これまで男女共同トイレの解消を進め方針としています。

答弁 これまで男女共同トイレの解消を進め方針としています。

質問 本市の市立小・中学校84校中39校に、未だ男女共同トイレが残されている。成長期や思春期に入れる子ども達にとって、男女共同トイレは苦痛以外の何物でもない。

質問 ①男女共同トイレの解消が、具体的に誰を想定しているのか。
答弁 私の行動に対して、不快な思いをされた方々に、お詫び申し上げた次第です。

松山市城山公園及び公園内施設等に係る指定管理者の公募を伊予鉄道(株)のみに決めたことについて

質問 ①業種の違う索道(ロープウェイ)施設管理と公園管理(樹木管理を含む)をなぜ、わざわざ括管で公募したのか。これにより実業者が交わす協定書に物品購入及び委託を行なう場合、地元経済の活性化の観点から、可能な限り地元中小企業や小規模事業所へ配慮する旨を明記させたいたいのです。

質問 ②募集にあたりましては、四国内外においても、索道事業を経営している事業者は、複数あるとともに、それぞれの専門分野を活かした複数事業者による共同応募も可能としていましたが、結果として1社の応募となつたのです。

質問 3月議会の答弁において、個人的な意志により特定候補を応援した。市長という公人の立場ではなく、個人として応援したことから公職選挙法の公務員位に就いて、野志さんと紹介したのか。それとも松山市長・野志克仁さんが、受け取った市民から見れば明らかに松山市長(公人)が応援していると思うのではないか。

答弁 出陣式で市長が応援の挨拶をしたとき、司会者は集まつた市民に友人野志さんと紹介したのか。それとも松山市長・野志克仁さんは、野志さんではなく、個人として応援したことから公職選挙法の公務員位に就いて、野志さんと紹介したのか。

質問 ②出陣式での紹介や公選ハガキへの記載については、私個人の肩書きとして紹介・印刷したものと思われます。

質問 ③男女比27対0の実現に対し、野志市長は男女共同参画市政を実践していると、胸を張って言えるのか。

答弁 10年も経過して、努力している。つまり、プロセスを聞いているのではなく、現状をどう思うか。

質問 ④幹部27人に女性が一人もない現状が女性差別にあたらないか。

答弁 共同参画推進条例の施工以前は、子育て支援制度が不十分で、あたことや配属先の偏りなど、こうした背景が、結果的に現在部長級の女性職員がない要因だと思います。

質問 ⑤幹部27人に女性が一人もない現状が女性差別にあたらないことは、考えていません。

質問 ⑥男女比27対0の実現に対し、野志市長は男女共同参画市政を実践していると、胸を張って言えるのか。

質問 ⑦男女比27対0の実現に対し、野志市長は男女共同参画市政を実践していると、胸を張って言えるのか。

男女共同参画社会実現を遅らせているものは何か